

FIFAワールドカップで世界の要人が集まる南アフリカ、ケープタウンよりニュースフラッシュをお届けします。

## 2010グローバルフォーラム



2010年6月26日、ワン&オンリー・ケープタウンにて、2010グローバルフォーラムが開催され、南アフリカを代表する平和運動家、及び南アフリカ聖公会のケープタウン大主教の、デズモンド・ツツ大主教を含む要人が顔をそろえ、ワン&オンリー・リゾーツのオーナーで、南アフリカ出身のソル・カーズナーがホストをつとめました。このフォーラムには、フォーチュン誌が選ぶ500人の

CEO、各国首脳など、様々な業界で最も影響力のある人々が集合し、フォーチュン、タイム、CNNの編集委員らが討論をリードし、開発途上国への支援を約束しました。

また、同日の朝には、ワン&オンリー・ケープタウンにて「モスト・パワフルウーマン」朝食会がタイム社の会長兼CEOのアン・ムーアーのホストで開催され、南アフリカ初のファーストレディーで、女性活動家、人権活動家のグラサ・マシエル、フォーチュン誌の編集者パティ・セラをゲストに迎えました。



Photo by Neill Le Roux  
(カーズナーとデズモンド・ツツのショット)

## マンデラ・デイ



オスカー候補俳優、ジャイモン・ハンスウとテレビのリアリティーショーのスター、キモラ・リー・シモンズが、ケープタウンの市長、ダン・ブラトーと共に、ワン&オンリー・ケープタウンにてマンデラ・デイおよび、南アフリカの子供達への支援を誓いました。

2010FIFAワールドカップ開催中に選手やセレブリティの手形を南アフリカの国旗にプリントし、オークションにかけるプロジェクトで、7月18日のマンデラ・デイを祝し、募金活動に協力するものです。